

3 年 学 年 通 信

いよいよ今週末 私学入試！

始業式以後、私立高校進路相談・実力テスト・私学願書作成・面接練習・私学出願・学年末テスト・公立懇談…と次々と進路にかかわる取り組みがあり、1月もあっという間に終わり、2月を迎えました。いよいよ今週の10日(金)が私学受験という人が多いのですが、体調を崩すことなく良い状態で受験できることを祈っています。いろいろな先生からも受験についてのお話があり、重複することもあるかと思いますが私からもアドバイスを送ります。

高校入試で合格を勝ち取るために！

1. 答案はていねいな字で書きましょう。

上手な字を書けというわけではありません。

見やすい、ていねいな字が要求されているのです。

試験で一番初めに書くのは自分の名前・受験番号でしょう。

あせって乱雑に書いては精神的にもよくありません。

落ち着いてゆっくりと書きましょう。

そして深呼吸ののひとつでもしてから始めるぐらいの余裕があれば大丈夫！

2. はじめに全問に目を通しましょう。

何も一番から順番に解く必要はありません。

一番から最後の問題まで、鉛筆を持たずにゆっくりと目を通すのです。

周りの受験生の鉛筆を動かす音に惑わされてはいけません。

自分の得意な分野の問題、やさしそうだと自分で判断した問題などを先に解くように順番をきめるのです。

わずか1、2分のこの作業が試験においては重要です。

最初のやさしい問題を解いた後で、この作業をやって残りの問題の解く順番を決めてもよいですよ。

ただし、途中の難しい問題をとばしたときに解答用紙の記入欄をまちがわないように気をつけてくださいね。



3. 問題文をゆっくり最後まできっちりと読みましょう。

読みながら重要な箇所にアンダーラインを引くとか、単位の有無を確認するなどを心がけること。

問題文の最後に、記号で答えるとか、語句で答えるとか、注意事項が書いてあることがあります。途中まで読んで「わかった」と早とちりな解答をしてしまわないように気をつけてください。

4. 数学では分数の約分、 $\sqrt{\quad}$ の中を簡単にすることは忘れずに

計算問題ではもちろんのこと、文章題の解答での約分のし忘れ、 $\sqrt{\quad}$ の中を簡単にしない解答は原則として減点されます。

5. 普段から正確で速く基本問題が解けるように練習しましょう。

入試問題の多くは基本的な問題、または標準的な問題で構成されています。一部、かなり難しい問題もあるようですが、合否に関係するのはあくまでも基本的な問題、標準問題です。

時間がかざられている入試においてはこのような問題で正確に、速く正解を出せば応用問題などで十分に考える時間を生み出すことが可能になります。しかし、まず大事なことは「正確に」です！！あせって自分が正解できる普段の速さを越えないようにしてください。

6. 過去問と傾向が変わった！例年より難しそうだ！困った、どうしよう

大丈夫！！あなたが感じたことは、入試をうけている周りの全員が感じています。あせらず、上の1～5を思い出して落ち着いてやった人には勝利が待っています。

最後に

ひとつの教科のテストが終わったら「できた」「できなかった」にかかわらず 気持ちを切り替えること！！ 済んだことは気にせず、次のテストに集中することが大切です。



お知らせ

54期生の入学以来お世話になった女子体育の森岡悠希先生が、育児休業を終えた吉田真理子先生の復帰に伴い転勤されることになりました。森岡先生の次の学校でのご活躍をお祈りしたいと思います。卒業までの限られた時間、吉田先生の指導で、きみ達が残りの体育の時間を一生懸命取り組むことが森岡先生への恩返しであるとともに、それが森岡先生の願いでもあります。